

Top message

ト ヲ ッ プ メ ッ セ ー ジ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第33期第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の営業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日本銀行の各種の経済・金融政策等を背景として緩やかな回復基調にあるものの、米国における金融政策の行方や中国での経済成長率鈍化の国内経済への影響などから、引き続き先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社の属するカーアフターマーケットにおきましては、特に国内では前述の不透明感などを背景にユーザーの低価格志向からは依然として脱しきれない中、一部高額品への購買意欲の増加傾向もあり、消費マインドの回復が鮮明になってまいりました。

このような情勢のもと、当社グループでは主力製品である「FLEX A」および「FLEX Z」の国内を中心とした販売の強化と拡大に引き続き注力するとともに、知名度のさらなる向上に向けた広告宣伝に努めてまいりました。また国内海外の各地域における特性に適した各種多様な販売キャンペーンも継続的におこないました。

製品開発におきましては、平成27年の年初より販売を開始し、現在当社グループの主力製品となっている「FLEX A」および「FLEX Z」の2種類の全長調整式車高調整ショックアブソーバーのラインアップの拡充に注力しました。

一方、中国の生産拠点となる天御減振器製造（江蘇）有限公司では、稼働開始後も本格的な操業までに時間が掛かっており、需要を補うために国内工場の生産能力を急速増強したものの欠品状況の完全な解消には至りませんでした。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,157百万円と前年同期と比較して増収となりましたが、損益の面においては販売構成の変化や前述の中国の生産拠点の本格稼働の遅れの影響などから営業利益は150百万円、また昨年の為替差益の影響がなくなったことにより経常利益は145百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益については84百万円と不本意ながら各々減益となりました。

株主の皆様の変わらぬご支援にあらためて感謝を申し上げますとともに、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

市 野 啓



TEINI

For Your Driving Pleasure



テインの信頼と実績の象徴、
「ダンバッチ」です。

株主・投資家の皆様へ

第33期 株 式 会 社 テ イ ン 中 間 の ご 報 告

平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

証券コード：7217

◎ 財務情報

■ 四半期連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	前連結会計年度末 平成27年3月31日現在	当第2四半期連結会計期間末 平成27年9月30日現在
資産の部		
流動資産	2,413	2,329
固定資産	3,007	3,085
有形固定資産	2,735	2,817
無形固定資産	5	5
投資その他の資産	266	263
資産合計	5,420	5,415
負債の部		
流動負債	691	747
固定負債	1,777	1,730
負債合計	2,468	2,478
純資産の部		
株主資本	2,801	2,807
資本金	217	217
資本剰余金	215	215
利益剰余金	2,841	2,847
自己株式	△473	△473
その他の包括利益累計額	150	129
為替換算調整勘定	150	129
純資産合計	2,951	2,936
負債純資産合計	5,420	5,415

■ 四半期連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	前第2四半期連結累計期間 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	当第2四半期連結累計期間 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで
売上高	1,650	2,157
売上原価	945	1,399
売上総利益	704	757
販売費及び一般管理費	547	607
営業利益	157	150
営業外収益	35	9
営業外費用	6	13
経常利益	185	145
特別利益	0	3
特別損失	0	0
税金等調整前四半期純利益	185	148
法人税等	66	64
四半期純利益	118	84
親会社株主に帰属する四半期純利益	118	84

POINT

※ 四半期連結貸借対照表について

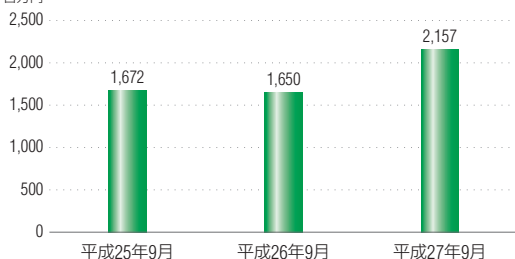
流動資産の内、現金及び預金が減少し、有形固定資産に含まれる機械及び装置が増加いたしました。これは中国工場（天御減振器製造（江蘇）有限公司）における設備投資によるものであります。

※ 四半期連結損益計算書について

新製品の好調により増収となったものの、比較的利益率が低い製品販売構成となったこととあわせ、昨年の為替差益の影響がなくなったことにより、前年同期比較で営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益が各々減益となりました。

■ 売上高〈第2四半期累計〉(連結)

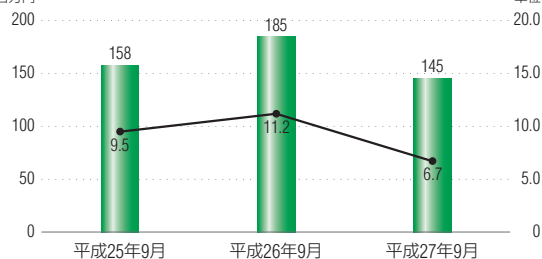
単位：百万円



■ 経常利益〈第2四半期累計〉(連結) / 売上高経常利益率〈第2四半期累計〉(連結)

単位：百万円

単位：%



◎ 通期の見通し

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、為替の急激な変動や原油価格の下落、また国内では消費税率引上げ後の消費傾向や再引上げに向けた動向、海外では中国やその他の新興国の経済成長の行方など、内外における景況の先行き不透明感が払拭できない状況の中で、依然として予断を許さない経営環境が続くものと考えられます。

当社グループの属するカーアフターマーケットにおきましては、そのような状況の中で消費に力強さも見え始め、今後は一層の回復に向かうことが予想されますが、その一方で多機能、高品質、リーズナブルな価格など、多様化するユーザーのニーズに適合し、さらなる付加価値の向上を図った製品やサービスの提供がますます不可欠になっていくことが考えられます。

当社グループといたしましては、このような経営環境のもと、Top messageにも記載いたしました主力製品の「FLEX A」「FLEX Z」を始めとした各種ショックアブソーバー製品群の充実を図るとともに、国内外を対象とした広範囲な営業活動をさらに強化していくことは元より、世界各国の様々なユーザーのニーズに対応する製品の企画開発に注力し、需要喚起に向けた新たな付加価値の提案と技術開発体制の拡充、中国での新工場の本格的な稼働によるフレキシブルな生産体制の一層の進化と全社的なコストダウン、また品質向上などを推し進めることで、新たな成長を目指すとともに収益改善を図ってまいります。

しかしながら、当社においては下期に経費が偏る傾向があることと合わせて、中国工場での本格稼働の遅れの影響などを鑑み、通期の連結業績予想といたしましては、5月に公表しました期初の予想を維持し、売上高4,209百万円、経常利益177百万円、親会社株主に帰属する当期純利益105百万円を現段階での見通しとしております。

平成27年12月

◎ 株式情報

■ 株式情報（平成27年9月30日現在）

発行済株式の総数 6,652,250株

株主数 1,195名

大株主（上位10位）（平成27年9月30日現在）

株 主 名	持 株 数 (株)	持 株 比 率 (%)
株式会社イチノホールディングス	1,832,000	35.2
市 野 諒	981,400	18.8
藤 本 吉 郎	551,100	10.6
大 西 康 弘	169,500	3.2
日本生命保険相互会社	166,400	3.2
市 野 ルリ子	140,000	2.6
小 島 宣 保	129,000	2.4
市 野 澄 恵	121,500	2.3
ティン従業員持株会	67,140	1.2
山 田 一 元	60,000	1.1

(注) 持株比率は、自己株式（1,458,524株）を控除して計算しております。

◎ 主力製品



写真はSUBARU WRX STI用

「FLEX A」

従来のゴムやウレタン製バンブラバーに代わり新機構のハイドロバンブストッパー（H.B.S.）を搭載。フラット路面での路面追従性に影響を及ぼすことなくフルバンブ付近のみ効果を発揮することで荒れた道やコーナリング中のギャップでも安定した挙動。また限られたストロークを有効に使い切ることでフル乗車&フル積載のミニバンのサードシートでも今までは異次元のスムーズで快適な乗り心地を実現。もちろんADVANCEニードルを使用しEDFCシリーズにも対応。



写真はTOYOTAヴェルファイア用

「FLEX Z」

新たなプラットフォームを採用し、全長調整式車高調整+減衰力調整+アッパーマウント付属と求められる機能を網羅しながらも、このクラスでは驚異的なお求めやすい価格を実現しフルスベック車高調をぐっと身近なものに。また従来のオーバーホールサービスに代わる新たなアフターサービス「リプレイスメントサービス」をご用意。注文時に指定の減衰力やストローク量でも製作可能。「FLEX A」と同様にADVANCEニードルを使用しEDFCシリーズにも対応。

■ 会社概要 (平成27年9月30日現在)

商号	株式会社テイン (TEIN,INC.)
設立	昭和60年2月28日
所在地	本社工場 横浜市戸塚区上矢部町3515-4 TEL 045-810-5511 (代表) FAX 050-3156-3123 ・製品のお問合せ TEL 045-810-5501 ・IR (投資家向け広報) TEL 045-810-5511 (代表)
資本金	2億1,755万円
従業員数	156名 (社外への出向者、契約社員および臨時従業員は含まず。)
事業内容	自動車用サスペンションを始めとする自動車用品の製品開発、設計製造、販売および輸入自動車用品の販売。
代表者	代表取締役社長 市野 諒
取引銀行	横浜銀行、三井住友銀行、みずほ銀行
事業所	仙台営業所 仙台市宮城野区萩野町3-13-3 横浜営業所 横浜市戸塚区上矢部町3515-4 大阪営業所 兵庫県伊丹市荒牧南4丁目6-33
関連会社	TEIN U.S.A.,INC. TEIN UK LIMITED 天御香港有限公司 天御遠東国際貿易 (北京) 有限公司 天御減振器制造 (江蘇) 有限公司 宿遷天野貿易有限公司 TEIN Sales (Thailand) Co.,Ltd.

■ 役員 (平成27年9月30日現在)

代表取締役社長	市野 諒
代表取締役専務	藤本 吉郎
取締役	那須 賢司
取締役	武井 共夫 弁護士
取締役	古林 泰
常勤監査役	三宅 良明
監査役	奥川 貞夫
監査役	原 真志 公認会計士

- (注) 1. 取締役武井共夫氏は、社外取締役であります。
2. 監査役三宅良明氏、監査役奥川貞夫氏および監査役原真志氏は、社外監査役であります。

■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月に開催いたします。
基準日	
定時株主総会の議決権	3月31日
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日 (中間配当金の支払いをおこなう場合)
株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
(郵便物送付先) (お問合せ先)	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 (ご照会) ☎0120-707-843
各種手続のお申出先	未払い配当金のお支払い ・株主名簿管理人にお申出ください。 住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の指定等 ・証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。 ・証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。

特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでもお受けいたします。
ホームページアドレス <http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>
(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

単元株式数	100株
株式取扱手数料	単元未満株式買取手数料 株式の売買の委託に係る手数料相当額として別途定める金額
公告の方法	電子公告 下記ホームページに掲載いたします。 http://www.tein.co.jp/ir.html ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。



メールサービスについてのご案内
投資家の皆様の利便性向上を図るため、「情報開示サービス」をおこなっております。
ご利用方法は、下記当社ホームページでご確認ください。
https://www.tein.co.jp/investors/irtekiji_touroku.html